新地町社会福祉協議会 広報紙 まごころ

第41号
平成26年8月20日

編集と発行
社会福祉法人
新地町社会福祉協議会

〒979-2702　相馬郡新地町谷地小屋字樋掛田40-1
☎0244-62-4213
FAX 0244-63-2285
E-mail:shakyo@sirius.ocn.ne.jp

こんにちは 新地社協です

身体障がい者福祉協会 レクリエーション大会
7/30

日赤奉仕団 救急法講習会
7/28

社協だよりの作成経費として共同募金配分金を使用しております。

平成26年度　事業計画

1. 組織体制の充実と自主財源の確保
・理事会・評議員会の開催、研修会への参加
・社協会員の継続化による財源の確保

2. 地域福祉の充実
・民生児童委員協議会やボランティア団体との協働
・老人クラブ活動育成
・生活援助資金の貸付、心配ごと相談所開設
・社協だより「まごころ」の発行

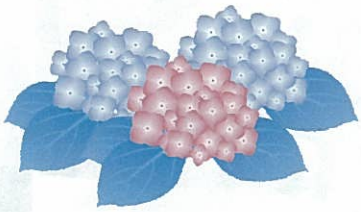
3. 在宅福祉サービスの推進
・居宅介護／介護相談、ケアプランの作成
・訪問介護／身体介護や家事への支援
・一人暮らし高齢者への集合・配食サービス
・高齢者世帯の交流会
・福祉機器（ベッド、車椅子）の貸出
・身体障がい者福祉協会や手をつなぐ親の会との協働

4. 福祉ボランティアの町づくり
・いきいきサロンへの助成
・ボランティア団体への支援

5. 共同募金および日本赤十字活動の推進
・赤い羽根共同募金、歳末たすけあい募金
・日本赤十字社社費の協力依頼
・罹災者へ災害見舞金、支援物資の支給

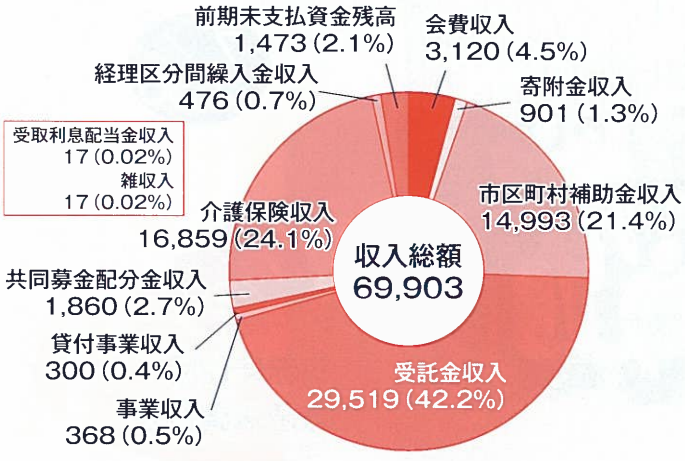
6. 日常生活自立支援事業
・判断不十分な方への福祉サービス利用援助、生活上の相談助言等

7. 被災された方への生活支援
・生活支援相談員の配置
（仮設住宅、借上げ住宅、自主再建者への訪問）
・サポートセンターまごころの運営
（総合相談、配食サービス、サロン活動、介護保険事業サービス）

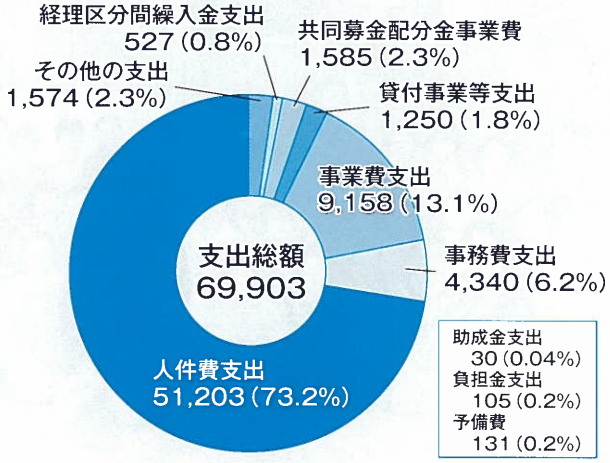


平成26年度　予　算（単位：千円）

収　入

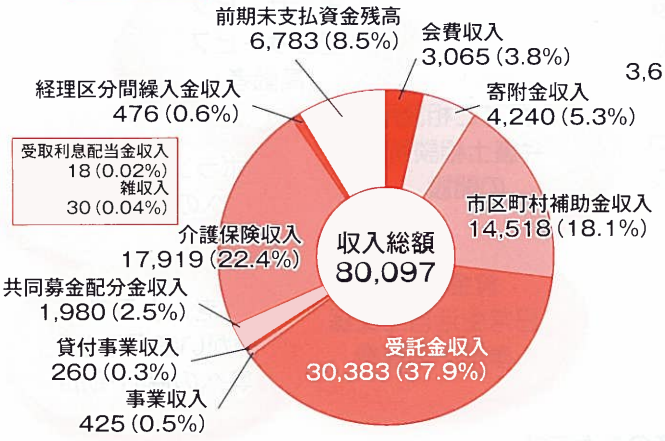


支　出



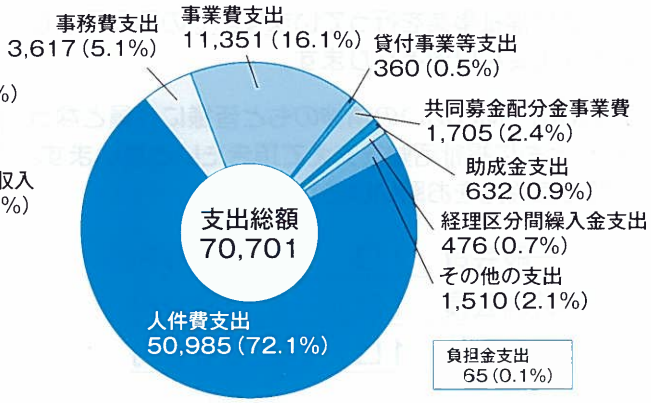
平成 25 年度　決算・事業報告

収　入



支　出

（単位：千円）



事業の様子

本社見学（日赤奉仕団）

初詣（集合サービス）

シーサー作り体験
（沖縄よりそい隊）

パークゴルフ大会（身体障がい者福祉協会）

職場体験（尚英中）

民生児童委員による
ボランティア

赤い羽根共同募金（駒ヶ嶺小）

高齢者世帯の交流会（共同募金助成事業）

平成２６年度社協会費のお願い

社会福祉協議会は、高齢の方や障がいを持つ方へ福祉サービスを提供したり、ボランティア活動を支援するなど地域福祉事業を行っています。その活動費として会費は重要な財源となります。

支えあい・助けあいの精神のもと皆様に会員となって頂き、ともに福祉活動を支えて頂きたいと思います。ご理解とご協力をお願いいたします。

一般会員	１口	１，０００円
特別会員	１口	５，０００円
法人会員	１口	１０，０００円

※特別会員とは、役員・篤志家その他特志の協力者の方々です。

会費は主にこのように活かされています！

- 集合サービス 配食サービス（高齢者）
- 心配ごと相談所 弁護士相談所の開設
- ボランティア団体への協力･助成
- 資金貸付や日常生活自立支援事業の事務費
- 老人クラブ 障がい者福祉協会等への協力･助成

7/10 民生児童委員協議会

↑役場庁舎からの視察

湯川村民生児童委員との交流

湯川村民生児童委員１４名が来所され、震災時の体験や復興状況、民生児童委員としての支援活動などについて情報交換を行いました。

仮設でのサロン活動見学→

6/17 老人クラブ連合会

総合体育館にて第３４回輪投げ大会が開催されました。成績は以下の通り。

【団体】
- 優　勝　木崎Ａ
- 準優勝　大戸浜Ａ
- ３　位　福田東Ｃ

【個人】
- 優　勝　竹澤正美（大戸浜）
- 準優勝　菅野啓子（今泉）
- ３　位　林ユキ子（真弓）

7/16 ふれあいのつどい

いきいき交流センター大内にて買い物をした後、あぶくま荘で食事や入浴をしながら楽しい一日を過ごしました。

第59回日本身体障害者福祉大会

5月22日～23日、島根県松江市にて開催された福祉大会において、多年に亘る功績が認められ表彰されました。

荒　　一夫氏
（今神）

日本赤十字社より銀色有功章を受賞

多年に亘り奉仕活動に尽力した功労が認められました。

岩崎政代氏
（小川）

荒　憲子氏
（木崎）

水戸幸恵氏
（杉目）

目黒トミコ氏
（菅谷）

東日本大震災に関する社会福祉功労表彰

あたたかいご支援に感謝いたします

3月5日、「明日へ向かう社会福祉のつどい」が郡山市で開催されました。継続的支援者に感謝状が贈呈されました。

●社会福祉功労表彰
1．社会福祉法人新地町社会福祉協議会
2．新地町民生児童委員協議会

●社会福祉功労顕彰感謝状
1．福島友の会（福島市）
2．日本聖公会「だいじに東北」
　被災者支援センターしんち（宮城県）
3．さやま新地町応援隊（埼玉県）
4．社会福祉法人三芳町社会福祉協議会
　三芳町ボランティア連絡会（埼玉県）
5．小島晴美（神奈川県）
6．全国曹洞宗青年会（東京都）
7．清水災害ボランティアネットワーク（静岡県）
8．坊さんバンドG・ぷんだりーか（愛知県）
9．北中城村YORISOI隊（沖縄県）

高齢者疑似体験セットの整備

共同募金配分金を財源の一部として、これまで台数が不足していた高齢者疑似体験セットを新たに８台整備しました。

高齢者への理解を深める機会づくりとして学校や地域において活用します。

興味がある方はぜひ社協までお問い合わせください。

← 尚英中学校で行った疑似体験学習の様子

寄附御礼（平成26年1月～7月）

次の方々から心温まる寄附金が寄せられました。厚く御礼申し上げます。

- 星　　義一様（駒町）
- 渡邉　満洲様（相馬市）
- 津田　正洋様（仙台市）
- 本田　　隆様（上真弓）
- 新地町青少年健全育成町民会議
- 新地スタンプ会

心配ごと相談所

日　時：毎月1日、10日、20日
（土日祝の場合は、翌日に開催）

時　間：午前10時～午後３時

場　所：保健センター

相談無料
秘密厳守

詳しくは社会福祉協議会まで（☎６２－４２１３）

こんにちは！生活支援相談員です。

仮設住宅を訪問し、見守り・相談に応じています。自宅を再建され新たな場所で生活を始めた方も含め支援しています。黄色のユニフォーム姿を見かけたら、ぜひ声をかけてください。

サポートセンター「まごころ」です！

↑仮設住宅や高齢者住宅でサロン活動をしています。
（手さし作りをする新林仮設のみなさん）

今年も鹿狼山麓の「花木山」で美しいバラを鑑賞。どなたでも参加できるメニューづくりを心がけ、皆さんから喜ばれています。